

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県佐賀市唐人 2-5-25
団 体 名 公益財団法人佐賀未来創造基金
代表者職・氏名 代表理事 山田健一郎

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年8月7日付け県協第887号および令和3年2月2日付け県協第1995号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	佐賀未来創造基金事業		
寄附受入額	金 32,845,838 円		
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)			
1. CSO に対する助成			
<p>■期間：2020年4月から2021年3月</p> <p>■場所：佐賀県内</p> <p>■対象者：県内CSOなど</p> <p>■事業の要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税による寄附金を財源に基金を創設し、県内CSOなどに助成金として分配するとともに、助成運営に活用した。【1-1】 ・設立当初から取り組む伴走型寄附集めのプログラム「事業指定（事業型）助成事業プログラム（※）」の採択団体に対し、当財団がふるさと納税による寄附収納を受け付け、助成を行った。【1-2】 ・CSOへの助成金の交付の流れ、および各基金の積み立て造成および助成は下記のとおり。 <p>【1-1】 ふるさと納税による寄附金を財源とした基金・助成事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①当財団が県から交付を受けた寄附金を財源に基金を創設 ②県内CSOへ助成金募集要領に基づき、「ふるさと納税寄附金助成」の公募開始 ③助成選考委員会 ④交付先CSOの決定、助成 ⑤交付先CSOからの実績報告書等の提出 <p>【1-2】 「事業指定（事業型）助成事業プログラム」におけるCSOへの伴走型寄附募集支援</p> <ol style="list-style-type: none"> ①県内CSOへ助成金募集要領に基づき公募開始 ②助成選考委員会 ③交付先CSOの決定 ④ふるさと納税による交付先CSOを指定した寄附収納 ⑤県の基金に収納済の寄附について、県への交付申請 ⑥寄附金交付 ⑦交付先CSOへの助成 ⑧交付先CSOからの実績報告書等の提出 			
【1-1】	ア	新型コロナ対策（全般）	885,600
	イ	新型コロナ対策（経済活性化）	9,000,000
	ウ	さが・こども未来応援プロジェクト（こどもの居場所）	4,799,363
	エ	さが・こども未来応援プロジェクト（入学応援給付）	4,314,900
	オ	さが・こども未来応援プロジェクト（新型コロナ対策）	1,011,600
	カ	高齢者ニセ電詐欺撲滅プロジェクト	2,711,700
【1-2】	キ	CSO 未来への一歩	1,499,300
	ク	ぼっぼ・わーど	17,500
合計			24,239,963

2. 助成 CSO からの報告

・上記 (1. CSO に対する助成) の実施により、社会課題の解決に取り組む CSO およびその事業受益者からの声が多く寄せられた。

- ・各種報道機関への積極的な発信にも努め、本事業の取り組みを県民に広く周知した。
- ・数例は以下通り。

■新型コロナ対策 (経済活性化/SDGs さがあい基金)

- ・(一社) 佐賀地域活性化協議会

<https://www.facebook.com/100489188361956/photos/a.127670968977111/141425690934972/>

■さが・子ども未来応援プロジェクト (こどもの居場所)

- ・唐津市放課後児童支援員会/こどもの居場所『じゃんぷ』

<https://www.facebook.com/karatsuibasho/posts/206469964514949>

- ・ま・まんでい/みんなの居場所ま・まんでいカフェ

<https://www.facebook.com/mamondaycafe/posts/699854227345190>

■さが・子ども未来応援プロジェクト (新型コロナ対策)

- ・よりみちステーションくむくむ

<https://www.facebook.com/kumukumu.takeo/photos/a.1453397538298650/2470502983254762/>

- ・寺子屋かんざき

https://www.facebook.com/permalink.php?story_fbid=2905461143076247&id=1501385773483798

■CSO 未来の一步

- ・NPO 法人灯す屋 <https://www.facebook.com/305147376908155/posts/908387176584169/?d=n>

- ・NPO 法人空家・空地活用サポート SAGA

<https://www.facebook.com/sora.sora.saga/photos/a.1719346181653789/2972217306366664/>

※事業指定助成事業プログラムとは

「事業指定助成事業プログラム」採択 CSO を指定し、集まった寄附に対し、佐賀未来創造基金が、事務処理のサポートと助成を行うプログラム

※2017 年度「佐賀県へのメッセージ」欄に団体 (事業指定 (事業型) 助成事業プログラム採択 CSO、県内 CSO) を指定したふるさと納税の寄附を受け、寄附者の意志を反映させた助成を実施することとした

事業実施の成果・効果 (見込み)

・新型コロナウイルス感染症の影響により活動に支障が生じている CSO に対し、速やかに助成金を交付できるよう、申請フロー改善に取り組んだ。オンライン申請および押印に代わる承認フローを構築し、速やかに助成金交付を行うことができた。

・当財団がふるさと納税を活用することで、資金調達に課題を抱えることの多い CSO に対する支援を行うことができた。

・例年、100 件前後の助成を行っているが、2020 年度はコロナ禍による助成ニーズが増加した。ふるさと納税の活用により、300 件を超える助成を行うことができた。

・助成を受ける団体に対する支援策として、オンラインのインフラ整備に取り組んだ。オンライン研修や交流会、オンライン面談による伴走支援などにより、団体の活動の一助 (自立に向けた取組) につなげることができた。

・寄附者の意志を反映させた団体への助成を行うことをきっかけに、その団体とのコミュニケーションの実施、団体のお困りごとに対し必要なサポートを当基金が行うことで、団体の活動の一助 (自立に向けた取組) につなげることができた。

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		佐賀未来創造基金事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	32,845,838	第1回交付：10,000,000円
			第2回交付：22,845,838円
	佐賀県CSO 支え愛キャンペーン事業費補助金	739,294	
	収入 計	33,585,132	
支 出	支払助成金	24,239,963	基金造成及び助成
	人件費	1,984,290	
	賃借料	507,000	
	法人運営費	606,617	①法人運営管理、会計、労務の顧問料 ②WEB保守管理、ドメイン更新、サーバーホスティング費 ③寄附決済 ④理事会、評議員会、監査にかかる費用 等
	返礼品等の調達に係る費用	3,636,907	
	返礼品等の送付に係る費用	330,936	
	広報に係る費用	1,000,172	
	事務に係る費用	1,279,247	
	支出 計	33,585,132	

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。